

近文小学校101歳 ~12月5日は開校記念日~

校長 青山天生

保護者、地域、そして関係機関の皆様には、本校の教育に多くのご理解とご支援を賜っておりますことに心から感謝申し上げます。

昨年度作成された「開校100周年記念DVD」を手に取りました。私にとっては4月以来、2回目の視聴になります。笑顔で学級紹介をする1年前の子どもたちを見て、ほっこりした気持ちになりました。

大正6年12月 大日本木管株式会社の近文工場ができて、従業員の子どもが増えたので、小学校を設

置してほしいとの強い要請が会社側から出されました

8年 4月 そこで、工場の倉庫を仮校舎にして、北門尋常高等小学校西分教場という名称で開設

されました (児童数は尋常科3年生までの76名)

9年12月 5日 現在の場所に新校舎が建設されました(のちに、この日が開校記念日となりました)

11年 4月18日 北門尋常高等小学校から分かれ、近文尋常小学校と名称を改められました

【「開校100周年を祝う会」のしおりをもとに作成】

本校が開校した大正11年は西暦1922年です。どのような時代であったか、少し調べてみました。

1922年、世界平和を目的に国際連盟がつくられました。また、ロシア革命によりソビエト社会主義共和国連邦が成立しました。日本国内ではラジオ放送がはじまり、人々の中に新聞や雑誌が広まりました。現在の全国高等学校野球選手権大会(=夏の甲子園大会)がはじまったのも大正時代です。

さらに、昨年は旭川市にとっても市制施行100年という記念すべき年でした。近文小学校の営みが旭川市のまちづくりに大きく貢献してきたと言えます。開校以来、9,000人を超える卒業生の皆様が、旭川市をはじめ、日本全国、世界各地で活躍されています。

開校100周年記念事業協賛会の会長を務められた 瀬川 明男 様が、協賛会の趣意書の中で次のようなお言葉を述べています。

近文っ子のために深い愛情と、教育に情熱を注いでこられた教職員の皆様、保護者の皆様、そして全てを 支えてくれた地域の皆様方のおカ=「近文愛」で、わが母校の光り輝く伝統・校風が築かれてきました。 校歌にあるように「知恵」と「夢」と「徳」を今も心に輝かせる同窓生の、連綿たるつながりの歴史こそ 「近文魂」です。

平成18年に始まった「近文あい運動」に代表されるように、地域の皆様には子どもたちの日常を見守っていただいています。また、多くの皆様によるお志は、形を変えて子どもたちの成長を支えています。例えば、運動会で設置した「テント」は、強い日差しや冷たい雨風から子どもたちを守っています。グラウンドにサッカーゴールが増えたおかげで、曜日を分けることなく、全学年の子どもたちがサッカーを楽しむことができています。体育館ステージに設置されたプロジェクターが映し出す大きな画像が、学芸会ではバック絵として彩を加え、いじめ防止教室等の学年合同授業を可能にしています。

近文っ子一人には、本校のかけがえのない一員として、「近文魂」を受け継ぎ、 「近文愛」を深めてほしいと期待します。そのために、仲間を敬ってつながり合うこと。 毎日の授業を「後にも先にもこの1時間」と捉え、主体的に学び続けること。そして、 数か月後、数年後には、凜(りん)とした姿で、学び舎を巣立っていくこと…。

12月5日の開校記念日を数日後に控え、「学校は地域発展の礎であり、地域の皆様のおかげで成り立っている」 ことを改めて学びました。そして、近文っ子のために学校は何をなすべきか、思いを巡らせる絶好の機会となりました。

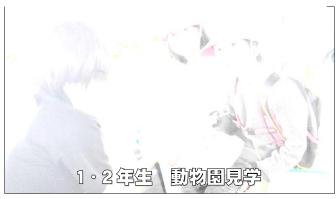
社会に関かれた数育活動

近文小学校では、校外に出て見学や体験をしたり、地域の皆様をはじめ様々な専門家をお招きして学習したり、社会と関わる活動を大切にしています。

本物に触れる学習をとおして,子どもたちは実際の内容を五感で感じ取り,理解を深めることができます。また,使命感や目

標をもって活動されている方に出会うことで、夢や希望を膨らませることもできます。

将来,子どもたちは社会に出て生きていく ことになります。これからの未来を創り出す 子どもたちが,教室での学習にとどまらず, 広く社会と関わることで,自らの可能性を広 げています。

















第36回フレッシュコンサート

11月3日(金)文化の日に,本校の体育館において開催されました。

大有小学校,旭川西高校,北海道教育大学旭川校,そして近文小学校の4校の吹奏楽団による演奏がありました。様々な校種の演奏を聴けるということで,多数の保護者,地域の皆様にご来場いただきました。

小学生にとっては,高校生や大学生の演奏を間近で聴くことができ,向上意欲を高める機会になったと思います。

素敵なコンサートを支えてくださったブラスバンドの保護者やPTA本部の皆様, 温かい拍手で盛り上げてくださった来場者の皆様,ありがとうございました。



オリジナルマップの無償配付

NPO 法人日本自治 ACADEMY による「北海道の子ども応援プロジェクト」の一環として、オリジナルマップを寄贈していただきました。3年生に北海道マップ、4年生にジャパンマップが配付されました。また、大きな北海道マップもいただき、図書室前の廊下に掲示しています。



ブラスバンドの演奏



学芸会の児童公開日に演奏する予定でしたが、インフルエンザの感染拡大防止のため取りやめていました。そこで、11 月9日 (木) の全校朝会で演奏を披露しました。

演奏した曲は、「和太鼓とバンドのための『狂詩曲』」と「HEY、MR. BANJO」の 2 曲。途中、奏者の紹介もあり、その都度体育館は全校児童による大きな拍手に包まれました。

ブラスバンドの皆さん,日頃の練習の成果を発揮したすばらしい演奏を聴くことができました。ありがとうございました。これからも練習を頑張ってください!

自ら学び続ける子どもの育成を目指して

本校は,「学校力向上の総合実践事業」の 指定を受け,全教職員が授業力を相互に磨 き合い,資質・能力の向上を図っています。

11 月には「授業を見合う週間」を設け、 互いの授業を参観して、授業改善のあり方 について研修しました。今年度の重点目標 「自ら学び続ける子どもの育成」を目指し て、今後も「チーム近文」として学び続け ていきます。



お知らせ・お願い

〇 学校評価保護者アンケート

今年度の本校の取組を振り返り, より よい教育活動を進めるためのアンケート です。複数のお子様がいる場合は、それ ぞれのお子様・学級についてご回答をお 願いします。12/1(金)にマチコミメー ルで Google フォームの URL を配信しま すので、12/8(金)までにご回答をお願 いします。

〇 スキー学習の日程変更

バス代やリフト代が値上がりするた め, 3.4 と 5.6 年生は同日にピストン輸 送することで, スキー学習の時間を確保 することにしました。次の日程を予定し ています。全学年ともお弁当の準備をお 願いします。

- · 1·2 年···2/2(金) 1 日日程
- ・ 3・4 年…1/18(木)・1/30(火)の午前
- ・ 5・6 年…1/18(木)・1/30(火)の午後

O 新年度1年生 一日入学·入学説明会

令和6年度入学予定のお子様がいる保 護者へのお知らせです。新入生の一日入 学と保護者向けの入学説明会を以下のと おり実施します。1月下旬に案内文書を 発送する予定です。

- · 日 時 令和6年2月8日(木) 10:00~12:00
- ・ 場 所 近文小学校 体育館・ランチ R
- · 対 象 新入学生·保護者

〇 令和6年度入学式

学校暦では 4/5(金) と記載していま すが,市内の全小学校で4/8(月)の 午前に実施することになりました。

なお,新2~6年生の1学期始業式 は,4/5(金)に実施する予定です。

12月の行事予定

金〇	S日課 学校評価アンケート開始	17 日	
2 ±		18 月 〇	
3 ⊟		火〇	学年別集団下校訓練②
4月〇	スクールカウンセラー来校		S日課 スクールカウンセラー来校
5 火	開校記念日	21 木 〇	
6 水 〇	S日課	22 金 〇	S日課
木〇	3・4年外国語サポーター授業 1・2年お話会 6年学校模擬選挙授業	23 ±	
Ō	S日課 学校評価アンケート終了	24 日	
9 ±		月 ×	S日課 全校4時間
10 日		火	冬季休業(~1/14)
月〇	5 • 6年参観日 6年学年行事	27 水	
火〇	3年参観日 6年陶芸教室	28 木	諸費振替日⑧
水 〇	S日課 1・2年参観日 6年陶芸教室	金	学校閉庁日
木〇	委員会活動後期④ 3・4年お話会	土	学校閉庁日
金 〇	S日課 4年・たんぽぼ・ひまわり参観日	31 ⊟	学校閉庁日
16 土			

近文小緊急連絡先

■ 平日の場合(8:00~16:30) **2** 51 – 1495



renraku@chikabumi.els.asahikawa-hkd.ed.jp

近文小ホームページ 回路

近文小学校では,地域・保 護者の皆様に対する情報発信 に努めています。学校だより 回りは や下校時刻表などを随時更新しています



http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/chikabumi-els/

ので,ホームページをご覧ください。